

ケーススタディ

# クロックスと マンハッタンの 相性は抜群

## Manhattan Warehouse Management System

### オペレーション

本社Broomfield (Colorado, USA)  
配送センター (DC)Dayton (Ohio, USA)  
ヨーロッパ DC Dordrecht (The Netherlands)

### マンハッタンソリューション

Warehouse Management for  
Open Systems, スロットティング最適化,  
労務管理  
サプライチェーンインテリジェンス

**crocs™**



### 課題

驚異的なペースで成長しているクロックス。このブランドは、会社の加速的な成長に対応できるような、機敏で柔軟性のある倉庫管理システムを必要としていました。

### ソリューション

Manhattan Warehouse Management for Open Systems (WMOS)は、クロックスが流通ネットワークを拡大し、ダイナミックな市場の急速に変化する要求に適応することを可能にします。

### 進捗状況と結果

クロックスは、WMOSが牽引して北米とヨーロッパに新しいDCを設置し、次の需要の急増に備えています。

「四半期ごとに、ビジョンと戦略を話し合う場を設けています。私たちは彼らの戦略的ロードマップに貢献することができますし、彼らは私たちと一緒に考え、私たちにアドバイスをしてくれます。彼らは私たちの業界の課題を他に類を見ないほど理解しており、倉庫管理に関する知識は他に類を見ないものです。」 MIKE FELITON, SENIOR VICE PRESIDENT AND CHIEF INFORMATION OFFICER, CROCS

**PUSH POSSIBLE**

**Manhattan**  
Associates®

# クロックスとマンハッタン

象徴的な「Classic Clog」で世界的に認知されているクロックスは、信じられないほどの勢いでCovid-19パンデミックに突入しました。この勢いは、2020年には維持されただけでなく、増加し、14億ドルという記録的な年間収益を記録しました。象徴的なフットウェアに対する需要は加速し続けており、高級ファッションブランドやミュージシャン、文化的なアイコンなど、さまざまなコラボレーターとのパートナーシップが関心を高めています。その結果、より多くの消費者が、自分の靴で快適に過ごすことの重要性を知っています。

## 新しい流通センター

クロックスのサプライチェーンには、ブランドの加速化のために最大限の努力が求められています。オハイオ州デイトンでは、クロックスは2年前に建設された北米のDCをすでに手狭にしており、オムニチャンネルの顧客や消費者により効果的に対応するため、継続的な拡張を計画しています。また、オランダのドルドレヒトでは、2021年の第1四半期にヨーロッパの新拠点に移転しました。新拠点の広さは377,000平方フィートで、以前のロッテルダム施設の約3倍になります。クロックスの上級副社長兼最高情報責任者（CIO）のマイク・フェリトンは、「自社の配送センターでアメリカとヨーロッパのネットワークを拡大することに加えて、ヨーロッパとアジアの両方でさらなる拡大を図る方法を検討しています」と述べています。

「Manhattan Warehouse Management for Open Systems (WMOS) ソリューションは、このダイナミックなサプライチェーンにおいて重要な役割を果たしています。当社は、当社の市場と消費者を理解しているグローバルなパートナーを求めています。マンハッタン・アソシエイツは、小売、eコマース、流通における問題をテクノロジーで解決する方法を知っている、経験豊富な専門家のチームを持っています。マンハッタン・アソシエイツのようなパートナーがいるからこそ、私たちは柔軟に対応し、成長を促進するために必要な流通ネットワークを構築することができます。私たちが考えていたよりも早く」とフェリトンは言います。

## スピードと柔軟性

デイトンでは、WMOSをわずか8カ月で稼働させた。「スピードが命でした」とフェリトンは説明する。需要が急増し続ける中、クロックス社はeコマース事業専用の2つ目の仮設施設で保管とフルフィルメントの容量を拡大する機会を得ました。



「マンハッタン・アソシエイツの対応は迅速です。敏捷性は、市場におけるクロックスの競争力です。増え続ける需要に対応するためには、効率性と正確性を維持しながら、よりスマートに考え、より速く作業できるようにしてくれるパートナーが必要です。当社の成長に伴い、マンハッタンも成長していくで

しょう。」 DENNIS BOOR, SENIOR DIRECTOR OF DISTRIBUTION AND LOGISTICS, CROCS EUROPE BV

「マンハッタンのサポートのおかげで、3カ月以内に新しいビルを稼働させることができました。このようなスピードと柔軟性は前例がありません。ITの問題もなく、これほど早く新しい事業を立ち上げることができるのは、非常に心強いことです。その施設は2022年春に最新のDCに建て替えられる予定で、これによりブランドはデイトン地区の125万平方フィート以上のスペースを利用できるようになります。

WMOSは、サプライチェーンのデジタル化に重要な役割を果たしています。Dematic社のシャトル、6 River Systems社のロボット、ゼブラ社のハンディターミナルとの統合により、完全なペーパーレス化を実現しています。フェリトン「私たちは、自動化やロボット化の経験がありませんでした。マンハッタンが選定と導入をサポートしてくれたおかげで、8~12カ月かかっていたプロジェクトが2~3カ月に短縮されました。このスピード感が、私たちに大きな競争力をもたらせています。」



## 異なるフロー

サプライチェーンをさらに複雑にしているのは、DCが扱うさまざまなフローの数の多さです。ヨーロッパのDCは、南欧や東欧の全国的なディストリビューター、国際的に展開している小売店、地域の商店主、そして地域内のクロックスの小売店に供給しています。デジタルチャネルの重要性はますます高まっており、それは自社のウェブサイトと、AmazonやZalandoといった他の小売パートナーのウェブサイトによって形成されています。「オンライン注文の数は、この5年間で10倍に増えました。多くの場合、1足または2足の靴と、さまざまな形や色のJibbitzが一握りずつ入っています。それらの注文を処理するのは、非常に手間がかかります。オンラインの成長を吸収できるようにするためには、迅速にギアチェンジし、プロセスの改善とキャパシティの拡大に継続的に取り組まなければなりません」と語るのは、Crocs Europe BVの流通・ロジスティクス担当シニアディレクター、Dennis Boor氏です。

Boor氏は、WMOSに大きな信頼を寄せています。「まず第一に、非常に信頼性の高い安定したシステムであること、そして、すべての異なるフローを簡単にコントロールできることが挙げられます。顧客の期待が高まり、それに伴って我々のフローやプロセスが変化しても、WMOSの設定を簡単に調整することができます。自分たちで解決できない場合は、マンハッタン・コミュニティの他のWMOSユーザーに相談します。同僚や志を同じくする人々と知識や経験を交換することは非常に有益です。」

## 設定と最適化

迅速なピボットを行うために、Boor氏のチームはコマーシャルチームと緊密に連絡を取り合っています。また、マンハッタン・アソシエイツ社のアドオンであるサプライチェーンインテリジェンスを活用して、需要の急増に備えています。「このツールを使えば、WMOSからのデータを分析し、データに基づいた意思決定を行うことができます。このツールでは、WMOSからのデータを分析し、データに基づいた意思決定を行うことができます。また、マンハッタンの労務管理ソリューションを使って、従業員のパフォーマンスや能力を把握しています。これは、現在も将来も迅速に対応するために非常に重要です。市場の急速な成長とダイナミクスのため、私たちは仕事量を管理できるかどうかを常に監視しなければなりません。

また、必要に応じて仕事量をより適切に配分しなければなりません。スーパーバイザーやチームリーダーは、労務管理によってリアルタイムの情報をすぐに手にすることができます。」

クロックスのITアプリケーション担当シニアマネージャー、カレン・ステンガー氏は、「使いやすさが効率化に貢献しています。「それがWMOSの最大の利点の一つです。これは特に現場の従業員に当てはまることで、彼らはハンディターミナルを介してシステムと最も多くやり取りしています。WMOSを使って一貫したワークフローを作ることができるので、標準化された測定可能なプロセスにつながります。直感的に使えるので、新入社員のトレーニングも簡単で、すぐに使いこなせるようになりました。」

Stenger氏は、2007年にWMOSを導入して以来、マンハッタンとの関係がどのように発展してきたかを目の当たりにしている。他とは異なるソフトウェアプロバイダーであったマンハッタンは、戦略的パートナーへと成長しました。「我々は彼らのクラウドサービス、マネージドサービス、最高のサポートを利用しています。加えて、WMOSは非常に信頼性の高い安定したシステムです。最も重要な瞬間に、このシステムが我々を失望させることはありません。」

## 安定性

Boor氏は、システムの高い可用性と在庫精度も重視している。在庫から売れると思ったものは、実際に在庫がある。また、注文を受けても、それを見逃す可能性は非常に低く、効率的で信頼性の高いオペレーションを実現しています。

WMOSはクロックスの成功にとって、より重要な「イネーブラ」として機能しているとBoor氏は説明する。「成功の理由は、新しい販売方法や異なる注文プロファイルなど、社内のあらゆる部分を迅速に新しい世界に転換できたことにあります。増え続ける需要に対応するためには、効率と品質を維持しながら、よりスマートでスピーディーな作業を可能にしてくれるパートナーが必要でした。私たちの成長とともに、マンハッタンも成長していきます。」

フェリトンが言うように、マンハッタンは単なるサプライヤーではなく、将来に向けての真のパートナーである。「四半期ごとに、ビジョンと戦略について話し合います。私たちは彼らの戦略的ロードマップに貢献することができますし、彼らは私たちと一緒に考え、私たちにアドバイスをしてくれます。彼らはこの業界の課題を他に類を見ないほど理解しており、倉庫管理に関する知識は他に類を見ないものです」。

